

 <h1>御殿山 あゆみだより</h1> <p>URL : <a href="http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama">http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama</a></p>	No.285 2020年7月号
	聖隷福祉事業団 御殿山あゆみ保育園 宝塚市御殿山 2-1-70 TEL 0797-85-4854 FAX 0797-85-1400

「新人研修を通して」

梅雨の合間を見つけて、園庭で汗びっしょりになりながら駆け回る子どもたち。プランターのナスやキュウリを毎日のように収穫し、「できたよ！」と嬉しそうな笑顔と共に事務所に見せにきてくれます。熱中症対策の一つとして、園庭に簡易のミストシャワーを付けました。子どもたちは、すぐに見つけて「気持ちいい〜!!」「見て！髪の毛がキラキラ光っているよ！」と冷たいミストの感触を楽しんでいます。夏本番はもう直ぐですね。

先日、宝塚市内のあゆみ保育園と同法人の聖隷こども園夢舞台（淡路島）の、計4園の新人職員（1，2年目）12名が集い、1，2年目研修が主任主催で行われました。新型コロナウイルスの影響で、開催自体が危ぶまれましたが、「新しい環境で仕事をする事で心細かったり戸惑ったりしている新人職員もきっといるはず…」という主任の想いから、今できる範囲でやってみようということとなり、無事開催することができました。

御殿山あゆみ保育園の基盤はキリスト教保育です。では、キリスト教保育とはいったいどのようなものでしょうか…というところから学びを深めていきました。

「私たちが神さまから受け入れられ、愛され、恵みを受けているように、子ども一人ひとりを無条件に大切なひとりとして受け入れていく。私たちの行う保育の全てがキリスト教保育です。」若い職員にキリスト教保育の大切さを伝える主任のことばは、まるで子どもたちに語り掛けているかのように、とても温かく心にやさしく染み入るようでした。

研修後の感想の中で、「子どもが愛されていると感じられるような保育をしたいです。」と語った新人職員の今後に期待したいと思いました。

『キリスト教保育を実施している園は、どの子どもも、神さまから与えられたいのちが守られ、一人ひとりの存在が尊ばれ、愛され、大切に保育されることが求められる。』 新キリスト教保育指針より

常にこの言葉を心に留め、これからも保育士の丁寧なかかわりによって、子ども自らが大切にされていると感じることができる環境づくりに努めたいと思います。 岸本 正子

### 心の貧しい人々



「心の貧しい人々は、幸いである、／天の国はその人たちのものである。」（マタイ5：3）

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

イエス様が山の上で弟子たちに語られた、いわゆる山上の説教の開口一番の言葉です。不思議な言葉です。普通は「心の豊かな人々は幸い」と言いますが、イエス様は全く逆のことを言われました。なぜ貧しいことが幸いなのでしょう。ここでの貧しさとは、貧困とか貧弱とかいう意味ではなく、虚しい、空っぽという意味です。心が貧しいとは、自分の弱さ、足りなさを謙虚に認めることができるということです。天国はそういう人々のものだ、とイエス様は言われます。天国とは、死んだ先に行ける所ではなく、神の国、神の支配を表す言葉です。いつも共におられ、すべてを御心のままに導かれる神に信頼する生き方、と言ったらよいでしょうか。そのような生き方をすることができるのは、自分の弱さ、足りなさを謙虚に認めることができる人だ、とイエス様は言われるのです。

新型コロナウイルス感染拡大によって、今まで見えなかった人間の様々な面が見えてきたと言われます。私たちは、いつでも、どんな状況の中でも、謙虚な者、心の貧しい者でありたいですね。

### 7月の行事より

#### 3日(金) 七夕のつどい

ホールに、子どもたちの作った笹飾りを飾ります。日々の保育の中で、日本の伝統行事に触れ、「やってみよう」という子どもたちの思いを大切にしながら、遊びの中で楽しく飾りを作っています。笹は、今年も保護者の方が所有されている竹林から、ご厚意で分けていただいています。感謝いたします。ホールで密を避けながら子どもたちとつどいを行います。彦星様と織姫様のパネルシアターを2部制でみながら七夕を楽しみます。



#### お泊り保育（ひばりぐみ）

7月10～11日に予定をしておりましたが、8月28日に延期となりました。泊まりの保育ができるかどうかは検討中です。決まり次第、お伝えいたします。

#### 保育参加会（3～5歳児）

毎年、子どもたちが楽しみにしている参加会です。参観ではなく、子どもたちと一緒に保育の中に入り、毎日どんな生活をしているのかを体験していただくことをねらいにしています。例年参加会では喫食をしていただいていたのですが、今年度はコロナ感染予防のため、喫食を中止させていただいています。ご了承ください。乳児クラスについては、保護者の方と一緒にだと、日頃のありのままの姿をみていただくのは難しいかと思しますので、つくしぐみまで楽しみに、お待ちくださいね。



### 8月の行事より

#### 6日(木) なつまつり

例年は保護者の皆様と一緒に楽しんでもらうなつまつりですが、今年度は密を避けるため、平日の保育中に子どもたちと一緒にまつりを楽しもうと思います。ひばりぐみさんのお店や職員のお店が出店する予定です。乳児クラスも幼児クラスも順番に回りながら楽しい一日にしたいと思います。

### お願いとお知らせ

#### \*紙おむつの廃棄について

子どもの使用済みオムツを今まで個人のカゴに入れて、個人で廃棄をしていただいていたのですが、着替えなどの衣服と一緒にすることなど衛生上考慮した結果、今年度よりオムツは園で廃棄することにしました。

#### \*夏季協力保育の申し込みについて 8月13日(木)～15日(土)

協力保育の申し込みを配布します。園に提出後、申し込み内容に変更が出た場合は、速やかに担任までお知らせください。なお、協力保育期間外で、お休み（職場の夏季休暇など）をされる場合も、事前にお知らせいただくと助かります。夏の暑い時期は、子どもたちの体力もいつも以上に消耗します。平日でお仕事がお休みの時は、子どもたちもお家でゆっくり過ごす事をおすすめします。十分な休息が、病気に負けない健康なからだづくりに繋がります。

#### \*6月29日 花の日の礼拝を守りました。

ひばりぐみさんがお花のアレンジメントをして、各クラスに届けてくれました。幼児クラスはお花を囲んで、それぞれのお部屋で礼拝を守り、乳児クラスの子どもたちは届いたお花を見てうれしいお顔になっていましたよ。

\*7月1日より、たんぼぼぐみに保育士の久井幸枝が入ります。

7月		行事予定
1	水	
2	木	
3	金	七夕のつどい
4	土	
5	日	
6	月	礼拝 園庭開放
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	礼拝
14	火	
15	水	保育室開放
16	木	避難訓練
17	金	出前児童館
18	土	園庭開放
19	日	
20	月	礼拝
21	火	
22	水	
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	礼拝 甲南女子大実習生（～8/6まで）
28	火	職員会議
29	水	
30	木	
31	金	

#### ★…保護者参加行事

【8月の予定】  
13日(木)～15日(土)  
夏季協力保育(給食)

【9月の予定】  
2日(水)防災の日  
引き取り訓練